



義務教育学校 曾爾小中学校だより

令和5年(2023)10月30日
編集発行責任者 森川 敏和

学校教育目標

「心豊かでたくましく、自ら学ぶ意欲をもち、ふるさとを大切にする子どもの育成」

秋が日一日と深まってきました。

秋は、スポーツの秋、芸術の秋、そして、読書の秋などと言われ、いろいろなことをするには良い季節といえます。今年、10月27日～11月9日までが読書週間です。読書によって次のような「力」が皆さんにつきまします。



【集中力・忍耐力】 出会う本にもよりますが、物語に引き込まれ気がついたら1時間たっていたという経験がある人もいます。虫の本とか、動物の本とか自分に興味のある内容であれば、本に向き合うことが苦になりません。また、少し難しい内容の本を読破するには精神的なエネルギーが必要です。集中力に加え忍耐力も備わります。

【コミュニケーション力】 物語を通して、登場人物に自分を置き換え感情移入ができるようになったり、文中の描写で想像力を高めたりすることができます。読書は脳を活性化させ、人のことを思いやる心を育みます。また、読書量の多い人は、大人になるとコミュニケーション力が高く社会性も備わるようになるといわれています。

【言語能力】 多くの文章に触れることで、語彙力がつき表現力が豊かになります。また、正しい言葉づかいや正確に物事を理解する力がつきます。

読書は、以上のように人生の基礎となる力を養います。知識の獲得や感動を通して心が豊かになり、大人へつながる成長過程で様々な力がつきます。

読書週間をきっかけに本に親しむ習慣を作ってほしいと思います。

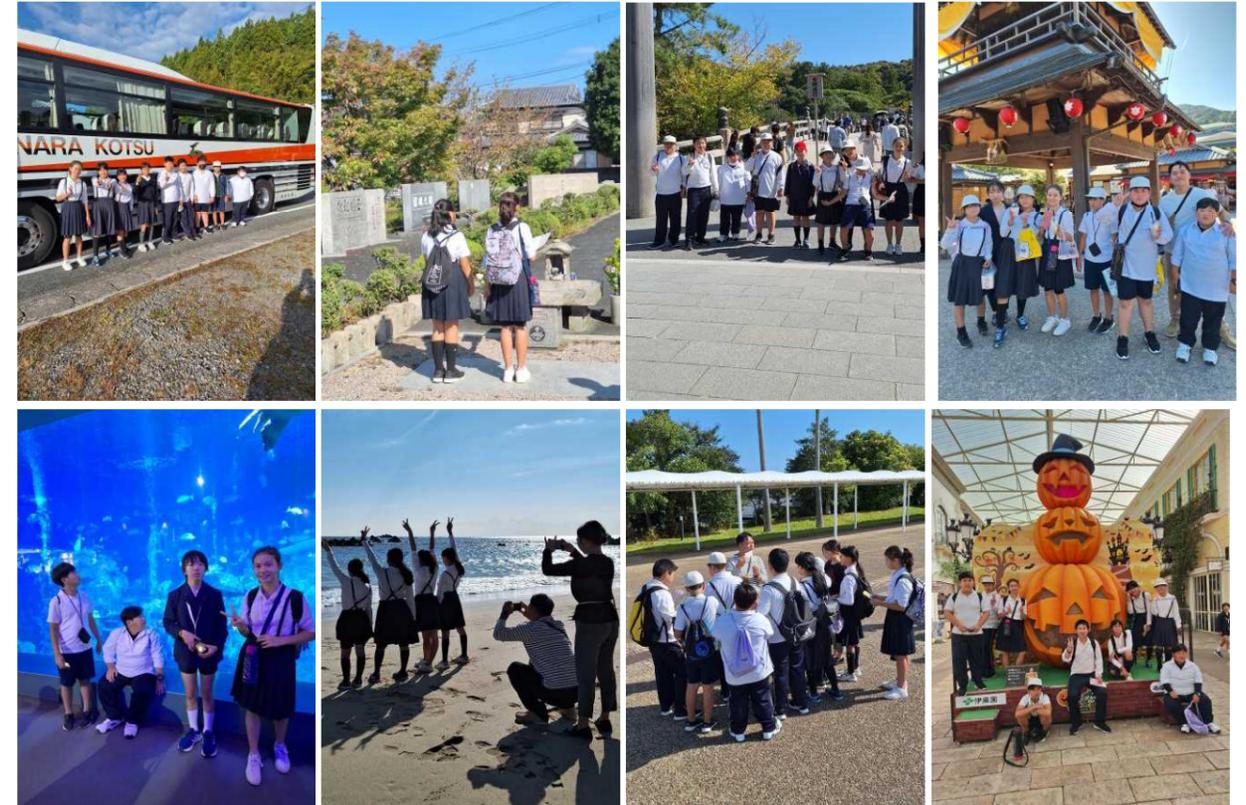
門僕神社秋祭り ふるさと芸能発表10月8日

曾爾小中学校7年～9年が月に2回「ふるさとタイム」と題して芸能：獅子舞、自然：菊づくりを地域の方々の指導のもと学んでいます。ふるさと「芸能」グループの生徒たちは、曾爾村故郷芸能発表会で獅子舞を各大字奉納会の皆様のご協力とご支援のもと発表させていただくことができました。



曾爾御杖6年修学旅行(三重県方面)10月12日・13日

今年度の修学旅行も三重方面へ行ってきました。事前学習で、御杖・曾爾6年生は交流を何度も行い、反戦平和・歴史学習とともに仲間の絆も深めることができました。香良洲歴史資料館では語り部さんから太平洋戦争や津の空襲、予科練についてのお話を聞き、慰霊式を行いました。伊勢神宮を参拝し、おかげ横丁で買い物を楽しみました。鳥羽水族館、スペイン村も満喫し、思い出に残る修学旅行となりました。



宇陀生活作文発表会 10月17日

10月17日、宇陀市中央公民館で「宇陀生活作文発表会」が行われました。代表の3名の児童生徒の皆さんはとてもしっかりと発表することができ、講評の先生からほめていただきました。代表でなかった皆さんもより一層自分の考えを分かりやすくいきいきと発表できるように、普段の授業で力をつけていきましょう。

会場へ来ていただいた保護者の皆さんありがとうございました。

